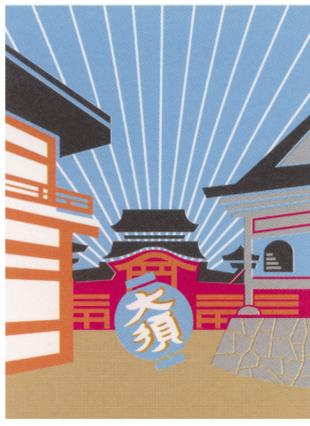


承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 鬼頭茂成 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
 幹事 岡村隆徳 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1373回例会

ロータリーを考ふる月間
 平成24年7月12日(木)
 於 名古屋東急ホテル
 出席計算数 会員 63名
 57名中50名出席
 出席率87.72%
 前々回出席率100.00%

例会プログラム

- ★表彰状披露
- ・11・12年度 会長賞
- ★委嘱状伝達式
- ・受入青少年交換学生カワンセライ
- ★卓話 委員長所見
- ・クラブ奉仕委員長
- ・社会奉仕委員長
- ・職業奉仕委員長
- ・新世代奉仕委員長

「ロータリーンガ

「奉仕の理想」
 指揮者 前田 隆久
 ピアノ伴奏 富板 玲子

ニコソックス

委員長の皆様今日はよろしくお願
 いします。 鬼頭 茂成
 四大委員長所見よろしくお願
 います。 岡村 隆徳・川畑 博敬
 委員長所見よろしくお願
 います。 高木 政義
 1997.7.3に入会しました。
 伊藤 与則
 入会月だそつです。何年目かな?
 神野 邦利

もう、お誕生日なんですね?!

近藤 明美
 4年前の7月に入会させて頂きま
 した。川畑さん先日はありがとう
 ございました。 春日井和良
 誕生日・結婚記念月です。

吉田 憲一
 結婚記念月です。 林 順治
 愛知カントリー13番189ヤードで
 ホールインワンをしました。
 妻の誕生日です。 佐々木 功
 ゴルフ例会楽しかったです。 石田 浩之
 ゴルフ部例会優勝させて頂きま
 した。 田崎 雅三

会長挨拶

会長 鬼頭 茂成



みなさんこんにちは。今日から
 1年間、皆さんにご挨拶をさせて
 いただきます。歴代の会長がそれ
 ぞれ専門分野でのお話をされて
 いました。私は感激をして聞いて
 いました。そこで私は何を話し
 ようかと考え、いくつかのテーマ
 でお話しをさせていただくことに

しました。

昨年来2760地区の会長工
 夫が集められてリーダーシップ
 研修会(RL)を3回に亘り受
 けました。これにはRや地区の
 特に強いメッセージがあります。
 クラブで、ロータリーの理解を広
 めて欲しいと言っています。

そこで、私はあえて大先輩の
 いる中、ロータリーの生い立ちにつ
 いてお話をしようと思います。そ
 して、私の専門分野であります米
 と和菓子、更には音楽の話で1年
 続けようと思っています。

本来なら今日はロータリーの話
 をさせていただこうと思ったので
 すが、今日はグスタフ・マラー
 の話を致します。



Gustav Mahler,
 1860年7月7日
 - 1911年5月18日

マラーは1860年に生まれ
 て1911年に亡くなり、昨年没
 後100年を迎えた19世紀末に
 ウィーンで活躍した作曲家です。
 当時は作曲家よりもウィーンフィ
 ルハーモニーの指揮者のほうが評
 価は高かったようです。バッハか
 らハイドン、モーツァルト、ベー
 トーヴェン、ブラームスに続くク
 ラシックのドイツ音楽のひとつの

頂点のような作曲家です。

彼の代表的な曲は交響曲で未完
 成もいれて11曲あります。その彼
 の交響曲の中で一際飛びぬけた曲
 があります。これは第8番といわ
 れるもので俗に1,000人交響
 曲といわれています。この1,0
 00人というのは演奏者が1,0
 00人にもおよびることです。
 数ある交響曲の中で最大規模とい
 うのは間違いありません。

それが、実は今週15日、16日
 と2日公演で、井上道義指揮でオ
 ーケストラ約200名、合唱団約
 800名で愛知芸術劇場大ホール
 で開催されます。名古屋では3回
 目と聞いています。お時間の許さ
 れる方は是非この歴史的な公演を
 聴きに行かれることをお勧めしま
 す。演奏時間は約1時間半です。
 ご清聴ありがとうございます。

クラブ奉仕委員長所見

田崎 雅三



(次号以降に掲載致します。)

社会奉仕委員長所見

前田 隆久



先日のクラブアセスンブリーにおいて、岡部・パストカバナーからロータリーの社会奉仕活動についてご教示いただきました。

ロータリーが提唱しているのは、「どんな奉仕活動をするかではなく、奉仕の理想を体現できる人材を育成することにある。これを押さえて活動していただく。」と。

今年度クラブ計画書の冒頭に引用しました、1992年のロータリー社会奉仕に関する声明は、まさに「そのことを言っていると思います。」と、ロータリーの社会奉仕とは、ロータリーメンバーの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励、育成することである。この奉仕の理想の適用を実践する中で、各ロータリークラブはさまざまな社会奉仕活動を開発し、会員に奉仕の多大なる機会を与えてきた。」と。

社会奉仕活動はその活動自体が目的ではなく、奉仕の理想を

個人個人が実生活において、体現していくためのコミュニケーションの場にすぎないのだと思います。そのコミュニケーションの場を、ロータリークラブが、社会奉仕委員会が提供してきているのだと思います。

ただ、どんな事でもいいわけではなく、地域に、社会に喜んで受け入れていただけるものではないと、意味がないのも事実です。今年度は、大きく2つに分けて活動したいと思っています。

1番目は、新地区補助金を活用した活動です。今年度の目玉でもある、ハワイにおいてのロータリー活動の一環として、日系人社会との文化交流を、社会奉仕活動として行います。

2番目は、継続可能な、地域に密着した奉仕活動としての3事業です。その一つ目は、クラブメンバーの事業所と連携した、幼児にたいする交通安全教室。二つ目は、昨年度、照井委員長のもと大きな実績を残した、大須なうフォトコンテストの発展的な第二回目の開催。三つ目が、ここ数年継続しています、メンバーによる老人介護施設に対する訪問事業です。勿論、単年度



主義のロータリーにおいて、その年度毎の、社会奉仕委員長の考えが尊重されるべきですが、できれば、これらの事業は一過性ではなく継続していければいいと思っています。実のある一年にしたいと思っています。協力をお願いします。

職業奉仕委員長所見

丹下 富博



(次号以降に掲載致します。)

新世代奉仕委員長所見

大原 敏正



(次号以降に掲載致します。)

表彰状披露
11-12年度 会長賞

2011-12年度会長賞
表彰状

受賞ロータリークラブ名
Nagoya Osu
District 2760

貴クラブは、会員増強とロータリー-財団に関して以下の卓越した実績を残されました

- 年次プログラム基金への100%の参加
- 年次プログラム基金へ一人当たり少なくとも100米ドルの寄付
- 年次プログラム基金に100%の参加
- 年次プログラム基金に対し一人当たり平均100米ドル以上の寄付を達成
- 少なくとも会員賞1名純増
- 少なくとも100%の会員継続率を記録
- 女性会員数をクラブ総会員数の2%増分増加

よってここに会長賞を贈り感謝の意を表します

Kalyan Banerjee
会長



2011-12年度
会長賞



委嘱状伝達式

受入青少年交換学生
カウセラー 住田 正夫さん

受入青少年交換学生挨拶
(7月5日例会)

シヨジナー・

グレイス・パスケルさん
みなさんこんにちわ。じーなです。

ろくがっはいぬやまで、ろーたりのばーべきゅーいきました。それからからおけにいきました。わーべきゅーはおいしかったです。わたしはのしかった。

せんしゅうは、わたしはすぎやまこうこうにいきました。みなりゅうがくせいはいちいさなすびーち



をします。すぎやまこうこうはおもしろかったです。

せんしゅうのきんようびは、すぴーちをしました。めいじょうしようがっこうでいきました。きゅうしよくはいっしょにたべました。あじはまああつでした。

せんしゅうのちちうびにすもうをみました。すもうはおもしろかった。みんなおもしろかった。ちゃんこたべた。

それからすこちえんじをしました。いまわたしの3ばんほすとふあみりーはおおはらさんです。よろしくおねがいします。

(原文のまま掲載)

7月26日(木)例会の案内
SPEAK OUT DAY

派遣青少年交換学生壮行会

広報委員会

近藤宏一郎・林 富徳
杉浦 令淑・青木 靖高
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。